



2024

1

January

No.749

Contents / 目次

- 2 年頭のご挨拶
- 6 謹んで新年のご挨拶を申し上げます
- 8 フォトフラッシュバック
- 10 村長選挙のお知らせ
- 11 日本海ニコニコ元気村トピックス

恭しく新年のお慶びを
お讃え申し上げます

令和6年 元旦



しめ縄づくり (12月16日)



年頭のご挨拶

泊村長 高橋鉄徳

新年あけましておめでとうございます。
村民の皆様におかれましては、

ご健勝で健やかに新年をご家族とともに迎えのことと心からお慶び申し上げます。

私は、令和二年一月に多くの村民の皆様の温かいご支援のもとに村長に就任させていただきましたから、早いもので任期満了の四年になります。就任して一ヶ月で新型コロナウイルスの感染が拡大し、その対応と多くの課題が山積する中であって、皆様とお約束をした「安心と希望のある村づくり」を目指した公約の実現に全力で取り組んでまいりました。

この間、村議会をはじめ村民の皆様の温かいご支援、ご協力を賜りましたことに対して、厚くお礼申し上げます。

さて、昨年は世界中で猛威を振るっていた、新型コロナウイルス感染症の脅威も弱まり、感染症の位置付けが五月から五類感染症へと移行をし、日本国内では各種行

事やイベントの実施などコロナ前の生活に戻ろうとする動きが加速する年でした。そのような中で村としても、各種感染症対策を講じながらコロナ禍で実施できなかった行事やイベントなどを実施してまいりました。中でも、泊村の大イベントである「群来まつり」は悪天候ではありましたが4年ぶりに開催することができ、開催を待ち望んでいた村民の皆様方や多くの来場者の皆様に喜ばれ盛大に実施することができました。

また、国外においては、一昨年の二月からのロシアのウクライナ侵攻の影響が長期化していることで、原油価格等の高騰をはじめ、電気料金や生活に関わるあらゆる物が値上がりし、村民の皆様の生活にも大きく影響が出ていることから、村としても国の非課税世帯を対象にした「電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金」に併せて、村独自の取り組みとして課税世帯にも、同額の三万円の給付を行い、それに加えてプレミアム

ム商品券発行事業も行い、少しでも村民の皆様の負担軽減につながるよう各種対策に努めさせていただきました。

新型コロナウイルス感染症も五類に移行となりましたが、まだまだ予断の許さない状況であり、そして物価高騰も収束する気配がなく、大変厳しい社会情勢ではありますが、一日も早く、村民の皆様が元の日常の生活が送れるよう、念願するものであります。

泊村にあつては、基幹産業である水産業は、依然として厳しい状況にあります。昨年は特に鮭の不漁、またイカ漁については数年不漁が続いており、漁家経営は非常に厳しい状況であります。

そのような中、三年前から始めた、盃カブト分区分を活用したトラウトサーモンの養殖試験事業も昨年六月に二回目の出荷を終え、水揚げされたサーモンは約十二・七トンの漁獲量となりました。一昨年の出荷同様に生存率や成長度等についても、大変良い結果であり、味についても好評価を頂いております。

今後においても、漁協、養殖部会と協力しながら、安定的な販路の確保、漁業者の所得向上、そして村の特産品として引き続き活用

すべく、新たな商品開発に取り組んでまいります。

また、商工業においても、水産業同様に、新型コロナウイルス感染症や物価高騰の影響で大変厳しい状況にありますが、プレミアム商品券発行事業等により、少なからず、一定の経済効果があったと思うところであります。

今後も、販売状況や村民の皆様のご意見を伺った中で引き続き泊村商工会と検証・協議をしながらより村民の皆様に有効活用していただけるような販売方法について更なる検討をしてまいります。

住民生活に関わる事業については、村民の皆様より強い要望がありました温泉入浴施設については旧積丹荘跡地に茂岩地区住民の避難施設を兼ねて建設することとし、現在は基本設計をしており、早く温泉に入れるよう努めてまいります。また、災害対策として、白別地区の避難路整備や茅沼地区の防災倉庫建設工事を実施し、地域の方々が安全に暮らせるよう努めてまいります。また、現在運行している循環バスについて、現在よりもさらに小回りの利く車両を購入し、利用者の皆様が不便なく利用していただけるよう図ってまいります。

原子力発電所については、運転停止がされてから、十年以上が経過し、原子力規制委員会の新規制基準適合性審査が長引いている現状ではありますが、事業者には一つ一つ課題をクリアして、住民の皆様との安全と安心が確保されるよう、最大限の努力を期待するものであります。

年頭にあたって、村政執行状況の一端をご紹介いたしました。泊村の現状は重要案件が山積しております。村民の皆様のご意見を伺った中で、お知恵を拝借し、そして村議会のご協力をいただいて、一つ一つ課題に向き合い着実に実現させなければなりません。

先人から受け継いだ泊村をより発展させ、「安心と希望のある村づくり」に職員一丸となって全力で取り組んでまいりたいと存じますので、より一層のお力添えをお願い申し上げます。

村民の皆様のご健勝とご活躍を心からお祈り致しまして、年頭のご挨拶といたします。



年頭のご挨拶

泊村議会議長

宇留間 文宣

新年明けましておめでとうございます。

令和6年の年頭にあたり、村議会を代表致しまして、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

まずもって、村民の皆様におかれましては、ご健勝で輝かしい新年をお迎えになられました事を心からお慶び申し上げます。

日頃から、私共の議会活動に対する暖かいご理解と絶大なるご支援を賜りまして厚くお礼申し上げます。

令和元年に、新型コロナウイルス感染症の世界で初めての感染者が報告され、また、日本でも令和2年に感染者が確認されて以来、瞬く間に全国へと感染が拡大し、以後、3年以上もの長きにわたり未知のウイルスとの戦いを強いられ、村民の皆様におかれましては、様々な行動の制約やイベントの中止、施設の利用制限などのご不便を強いられておりましたが、昨年5月に感染症法上の取り扱いが2類から5類へ移行にされたことにより、4年ぶりに、多くのイベン

ト等が開催されるなど、新型コロナウイルスと共存する日常が始まりました。

新型コロナウイルス感染症の影響が緩和されていく中、国際的な生産と物流の停滞、ウクライナ情勢等による原油高に起因する物価高騰が続くなど、村民の皆様のご生活に大きな影響を生じておりますが、ここに、新年を迎え、一日も早い新型コロナウイルス感染症の終息と原油・物価価格が落ち着くことを願うものであります。

ご承知のとおり、今日の市町村を取り巻く環境は、人口減少、少子高齢化社会の到来、更には、気候変動による産業構造の変化、厳しさを増す財政状況により、大変厳しい状況におかれております。

国、地方の関係をめぐる一連の行財政改革は財政力の弱い小規模町村に、より深刻な影響を及ぼし、個性豊かな地域づくりに支障をきたし、更には、地域間格差が広がっているのが現状であります。

このような中であって、本村と

しても、克服すべき多くの課題を抱えており、行政に対する期待は、その質、量とも、益々複雑多様化している状況にあります。

また、本村の原子力発電所関連の各種交付金や固定資産税等の収入は、減少の一途にあり、創意と工夫をもって、健全財政を目途としながら、令和3年4月より、泊村の向う10年間の計画「第5次総合計画」がスタートしており、議会としても、この計画の実現によって、村民の生活環境が更に向上されて、「泊村に住んで良かった、住んでみたい」と村民誰もが将来に希望が持てるよう「安心」と「希望」を感じることができる村づくりを着々と進めてまいります。

近年、気象の変動に伴う海水温上昇は、泊村の基幹産業である漁業に大きな影響を与え、漁業不振が続く、更には、低気圧崩れの大時化による漁具被害等多発や原油価格の高騰など、漁家経営は、昨年も大変厳しい年でありました。基幹産業である水産業の低迷・不振は、村経済全体に大きな影響を及ぼします。「獲る漁業からつくり育てる漁業」への変革等を見据え、盃カブト分区において「トラウトサーモン試験養殖事業」が着手され3年

目を迎えます。今後、後志自動車道や北海道新幹線の延伸での観光客が訪れることが期待される中、地場水産物を活用した特産品開発など泊村の基幹産業である水産業はじめ、商工業、観光業が振興発展されるようにご祈念申し上げます。

また、平成23年に発生しました東日本大震災並びに福島第一原子力発電所の大災害、更には、平成30年に発生しました北海道胆振東部地震での厳しい状況を教訓として、より一層の防災対策、より一層の安全対策に取組むとともに懸案であります避難道路等の確保に向けて着々と取り進んでおります。

私共議決機関と致しましては、郷土泊村に「誇りと愛着の持てる村づくり」の推進に向けて、今後更に創意工夫を重ね、慎重審議に努め、泊村の更なる振興発展を目指して、努力を重ねて、村民皆様のご期待に応えるべく、議員一同決意を新たにしておりますので、どうぞ本年も、相変わらぬご支援とご協力を賜ります様にお願い申し上げます。

最後になりますが、新しい年が村民の皆様にとりまして、明るく幸多い良い年でありますように、心からご祈念申し上げます、新年のご挨拶と致します。



令和6年

知事年頭所感

北海道知事 鈴木直道

新年明けましておめでとうございます。新春を迎えるに当たり、謹んでご挨拶を申し上げます。

北海道を前へとの想いを胸に、本年も、道政に全力を尽くしてまいりますので、よろしくお願い申し上げます。

昨年を振り返りますと、3年を超える長期にわたり、私たちの生活に大きな影響を及ぼしてきた新型コロナウイルス感染症が、5月には5類への移行という大きな節目を迎えました。これまでの対策へのご理解とご協力に対し、医療従事者の皆様をはじめ、道民や事業者の皆様が改めて心より感謝申し上げます。

5類移行に伴い、社会経済活動が活発化する一方で、不安定な国際情勢などを背景とした物価高騰の影響の長期化や、中国による日本産水産物の全面輸入停止など、道民の皆様が暮らしや事業者の方々の経営環境が厳しい状況におかれた1年となり、道では、価格高騰等経済対策を講じるとともに、

道産水産物の消費拡大に向けたキャンペーンを展開するなど、総力を挙げて取り組んでまいりました。

厳しい状況が続く中にあっても、昨年、本道が国内外から大きな注目を集め、更なる飛躍に向けて大きく歩みを進めた1年でもありました。

ラピダス社の立地が決定し、次世代半導体を北海道から世界に届けるという前例のないプロジェクトがスタートしたほか、日本最大級のデータセンターの建設が発表されました。また、「G7札幌気候・エネルギー・環境大臣会合」の開催や本道へのGX投資の促進に向けた官民連携のコンソーシアムの設立など、DXやゼロカーボン北海道の実現に向けた動きも加速しました。

さらには、アジアで初めての開催となった「アドベンチャートラベル・ワールドサミット北海道・日本」では、雄大な自然や多様なアクティビティ、多彩な食、独自の歴史や文化といった本道の魅力を国内外に広く発信することができました。

また、36年ぶりの本道での開催となった「全国高等学校総合体育大会」では、大きな声援をうけて躍動する若き力が、本道の確かな未来を感じさせてくれました。

「全国豊かな海づくり大会」は、天皇皇后両陛下の御臨席を仰ぎ、海の恵みを守り、日本の豊かな食を支える道産水産物の魅力を発信する機会となりました。

新しい年は、こうした歩みをさらに加速し、安心して住み続ける地域づくりや北海道の魅力を世界に広げる取組を進めてまいります。このため、社会経済情勢に機動的に対応しながら、足腰の強い地域経済の確立や地域産業を担う人材の安定的な確保などに取り組みとともに、子ども応援社会の実現に向けた取組を着実に進めるほか、ほかいどう応援団会議を活用した地域を支える応援の輪を広げます。

また、次世代半導体製造拠点の実現に向けた取組を進めるとともに、本道の再生可能エネルギーのポテンシャルなどを活用し、新たな産業や人、投資を呼び込みます。さらに、インバウンド回復の波を着実に捉え、観光立国北海道の再構築を加速するとともに、戦略的な輸出拡大により道産食品を世

界に広げながら、一次産業の生産基盤の整備などを進め、日本の食料安全保障に貢献してまいります。本道を取り巻く環境が大きく変化する今こそ、北海道のめざす姿を道民の皆様と共有し、ともに歩みを進めていくことが重要です。このため、新たな北海道総合計画を策定し、その実現に向けた政策

展開と地域づくりの基本方向を示しながら、皆様とともに、北海道の確かな未来を創ってまいりますので、ご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。本年が、皆様にとりまして、希望に満ちた素晴らしい年となりますよう心からお祈り申し上げ、新年のご挨拶といたします。



令和6年

年頭所感

北海道後志総合振興局長

猪口浩司

新年、明けましておめでとうございます。皆さまには平素から道政の推進に格別のご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

く、環境と調和した社会の実現に向けて、各種施策を展開してまいります。

昨年は、新型コロナウイルス感染症対策のための入国制限をはじめとした様々な規制が解除されたこともあり、外国人などの観光客数の回復や地域における様々なイベントも再開され、各地では賑わいが戻りつつあると感じております。

管内の各産業分野に目を向けますと、観光の分野においては、国際線定期便の運行便数の回復や円安による日本旅行の人気もあり、観光客数が感染症拡大前と同程度、またはそれ以上に回復することが期待されます。

地域ではポストコロナを踏まえ、各種事業が展開されているところであり、振興局としても地域の更なる発展のため、農林水産物の付加価値向上や持続可能な観光地づ

振興局としても、こういった観光需要やニセコエリアを中心に進む開発の状況等を踏まえ、環境への負荷が低く地域経済に高い効果を与えるアドベンチャートラベル等を推進し、地域の「稼ぐ力」を

引き出す地域の観光団体と連携しながら、コンテンツ発掘や旅行商品造成などの取組を進めてまいります。

食の分野では、後志産ワインを核とした食と観光の結びつきを強化しており、今年度も更なる後志ブランドの創出・拡大に向けて、生産者への技術支援や商談会等を通じたリゾート等へのワインや食材の販路拡大、魅力発信を行ってまいります。

管内の基幹産業の一つである農業では、昨年は気温が高く、農作物の生育も平年より早めに推移しましたが、収穫期の降雨や夏の高温により、品目によっては品質・収量に影響のあった年となりました。

振興局としては、今後とも、農作物の生産性・品質の向上に資する農地の大区画化や農業水利施設等の老朽化対策、スマート農業技術や化学肥料・農薬の使用量低減技術の普及促進等により、農業経営の体質強化に取り組みとともに、後志の農業が持続的に発展するよう、農作物の付加価値向上や担い手確保に向けて、地域の皆さまと一体となって取り組んでまいります。

水産業では、スケトウダラ、タラの漁獲が大きく増加した一方、

昨年10月に発生した低気圧による漁業施設への被害も影響し、サケの漁獲が大きく落ち込んだほか、イカナゴの壊滅的な不漁等により、漁獲金額は前年度実績を下回る見込みとなっております。

また、昨年8月のALPS処理水の海洋放出に伴い、道産水産物の流通や輸出への影響が懸念されているところですが、販路を失った道産水産物の国内消費拡大を図るため「食べて応援！北海道」キャンペーンを開催するなど、漁業者の皆さまが、将来にわたって安心して漁業を営むことができるよう、持続的な水産業・漁村の確立に向けて取り組んでまいります。

林業では、管内リゾート関係会社等に対し、森林整備を通じたCSR活動として「ほっかいどう企業」の森林づくりの紹介を行うとともに、リゾート施設等における地域材の利用促進を図るため、講演会や意見・情報交換会などを開催しました。

本年もこれらの取組を継続するほか、2050年までに温室効果ガスの排出量を実質ゼロとする「ゼロカーボン北海道」の実現に向けて、森林環境譲与税を活用した間伐などの促進や企業等に対す

る森林づくりへの参加の働きかけを行い、活力ある森林整備や地域材の利用促進などに取り組みとともに、環境と調和した社会の実現のため、環境意識を高めるための街頭啓発や出前講座などを実施してまいります。

雇用の分野では、一次産業やサービス業を中心とした慢性的な人手不足への対応として、冬季にリゾートで働く労働者に夏場の仕事と住まいの情報を提供するなど、通年雇用化に向けた取組を引き続き行なってまいります。

また、後志ならではの国際的な環境を生かし、外資系リゾートホテル等で若者を対象としたインターシップを行う「Shiribeshi留学」などを通じて、グローバル・シチズンシップの育成を図り、多様な人材を地域に呼び込む取組を継続して進めてまいります。

交通の分野では、北海道新幹線や後志自動車道の整備が進められており、地域交通の転換期に差しかかっています。今後も地域交通の維持や確保に努めるとともに、新たな交通網を活かした地域交通ネットワークの構築による利便性の向上など地域交通の活性化に向

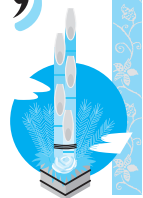
けて取り組んでまいります。

近年、日本各地で、気候変動に伴う大規模な災害が頻発しております。後志管内においても、大雨による土砂崩れなどにより避難を伴う自然災害が発生しており、万が一に備え、日ごろからしっかりとした防災意識を持つことが重要です。このため、効果的な防災訓練の実施により防災意識の向上を図るなど、今後とも地域住民の皆さま、関係機関と連携し、安全、安心に暮らせる地域づくりに取り組んでまいります。

今後も、後志の豊かな自然や多彩な食など、豊富な地域資源を生かしながら、地域一丸となって持続可能な地域づくりに取り組むとともに、世界の人々が集うこの後志の価値を一層磨き上げるために、地域の皆さまとの連携をさらに深めながら、「誰もが憧れ、誇りを持っているShiribeshi」を目指して全力で取り組んでまいりますので、皆さまの一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

新しい年が皆さまにとって、新たな希望と飛躍に向けた素晴らしい1年となることを心から祈念し、新年のごあいさつとさせていただきます。

謹んで新年のご挨拶を申し上げます



役 場

村 長	高 橋 鉄 徳
副 村 長	加 藤 哲 朗
参 事	結 城 博
総 務 課 長	伊 名 野 巖 夫
企画振興課長	藤 田 秀 也
財政課長	吉 田 直 樹
住民福祉課長	宮 下 常 美
産業課長	外 村 一 幸
建設水道課長	久々江 隆 宏
地籍調査室長	押 切 秀 幸
会計管理者	藤 森 猛
健康支援課長	田 原 晶 寧
保育所長	桜 井 晶 浩
	ほか職員一同

議 会

議 長	宇 留 間 文 宣
副 議 長	三 浦 弘 文
議 員	長 尾 透
	吉 田 茂 樹
	結 城 智
	飯 田 有 二
	鎌 田 耕 行
	滝 本 一 訓

教 育 委 員 会

事務局長	吉 田 さおり
教育長	高 山 誠
教育長職務代理者	寺 井 義 則
委 員	本 間 恵 子
次 長	菊 地 智 之
	河 村 勝
	ほか職員一同

監 査 委 員

沼 畑 智
鎌 田 耕 行

表 彰 審 議 会

菊 地 智 之
寺 井 義 則
宇 留 間 文 宣
川 村 隆 之
高 橋 巖 一
工 藤 澄 子
小 林 洋 二
檜 垣 馨
菊 池 文 秀
武 田 英 司

泊村特別職報酬等審議会

宮谷 秀吉
二瓶 幸雄
小林 洋二
寺井 義則
菊池 文秀

泊村情報公開審査会

吉田 茂樹
二瓶 幸雄
宝喜 敢秀
工藤 澄子
木村 充夫

固定資産評価審査委員

三島 静雄
武井 大三
木村 充夫

選挙管理委員会

委員長
委員長職務代理者
委員
小林 勇悦
高橋 巖一
沼崎 徹
菊池 文秀

岩内・寿都地方
消防組合泊消防団

団長
副団長
工藤 卓也
北端 克郎

岩内・寿都地方消防
組合消防署泊支署

支署長
副支署長
武田 哲也
二瓶 智幸
ほか団員一同

行政相談員

高橋 巖一

人権擁護委員

大橋 芳之
増川 佳子

有線放送施設運営委員会

会長
副会長
委員
宇留間 文宣
寺井 義則
三浦 弘文
池守 力
高橋 巖一
草薨 博昭

社会教育委員

委員長
副委員長
委員
草薨 博昭
高橋 巖一
宇留間 文宣
工藤 淳一
太田 雅則

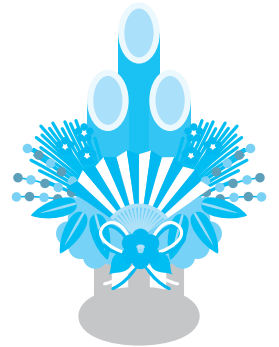
泊村学校給食
共同調理所運営委員

宮下 俊一
妹川 達也
細井 信一
小塚 喜見枝
小林 ふさ子

会長
副会長
委員
對馬 真人
太田 雅則
宇高 裕貴
國見 寿仁
大橋 友美
加藤 弘幸
工藤 靖之
工藤 淳一

民生委員・児童委員

会長
副会長
委員
武井 大三
大橋 敦子
沼崎 徹
金子 純子
小林 勇悦
小林 ふさ子



公営住宅入居者
選考委員会

委員

結城 有智
飯田 幸雄
二瓶 幸一
高橋 巖一
金子 純子
武井 大三

泊村障害支援区分
認定審査会

会長

黒澤 慎司
黒田 康文
山田 奈央子
土野 美和子
福森 幸子

主任児童委員

二本柳 則子
梅澤 稔一
高橋 巖一
兼田 洋二
福森 武二
鳴海 朝子
藤巻 みや子
立花 孝子



2023年 昨年はこんなことがありました フォトフラッシュバック



2月3日
とまり保育所豆まき



1月8日
泊村二十歳のつどい



1月7日
泊消防団出初式



4月6日
泊小学校入学式



3月11日・12日
第21回泊村長杯選抜アイスホッケー大会



3月3日
とまり保育所ひなまつり



5月16日
令和5年度寿大学開講式



5月11日
春の交通安全運動車両パレード



4月7日
泊中学校入学式



6月2日
泊中学校陸上記録会



6月1日・8日
トラウトサーモン養殖試験事業水揚げ



5月21日
泊消防団消防総合演習



7月15日
とまり群来まつり



6月20日～7月10日
各地域神社祭



6月3日
泊小学校大運動会



8月12日
泊村ふるさと花火大会



8月9日・9月10日
北海道日本ハムファイターズ応援観戦ツアー



7月28日～31日
泊村子供親善大使



9月20日
秋の交通安全運動街頭啓発



9月15日
泊村敬老会



9月9日
とまり保育所うんどう会



10月27日
ねんりんピックとまり



10月14日
泊小学校学習発表会



10月10日
泊中学校文化祭



11月18日
とまり保育所生活発表会



11月3日
泊村功労者表彰式



10月28日・29日
泊村公民館まつり

泊村長選挙の 投票日は

1月14日(日)です

任期満了に伴う「泊村長選挙」について、下記のとおり選挙期日等が決定しましたのでお知らせします。

泊村長選挙

- 告示日(立候補届出日) 1月9日(火)
- 選挙期日(投票日) 1月14日(日)

立候補の届出

- 日 時 1月9日(火) 午前8時30分から午後5時00分
- 場 所 泊村役場 2階 大会議室

不在者投票及び期日前投票期間

- 泊村長選挙 1月10日(水) から 1月13日(土)

投票時間

午前7時00分から午後6時00分

投票場所

- | | | | |
|-------|---------|-------|---------|
| 第1投票所 | 泊地区集会所 | 第4投票所 | 渋井地区集会所 |
| 第2投票所 | 盃地区集会所 | 第5投票所 | 堀株地区集会所 |
| 第3投票所 | 茅沼地区集会所 | | |

開票時間

1月14日(日) 午後7時00分から

開票場所

泊村役場 大会議室

お問合せ先 泊村選挙管理委員会 ☎0135-75-2021

トラウトサーモン養殖試験

11月18・22日に450g前後のトラウトサーモン(ニジマス)種苗を約11,800尾投入し、試験事業に着手しました。

今回で3年目となる試験事業では、更にもう1基の円形生け簀を追加し、規模を拡大した中で事業化へ向けた給餌効率等についても調査を実施していきます。

トラウトサーモンについては1尾あたり3.0kgを生育目標にしており、令和6年6月を目途に出荷予定です。



12/5

泊村教育講演会

泊村公民館で、広島東洋カープで選手として、その後コーチや監督として活躍され、現在は野球解説者としてご活躍されている達川光男氏を講師に迎え、「苦しみを笑いに変えた野球人生」をテーマに講演会を開催しました。

子どもからお年寄りまで会場いっぱいに多くの方が来場され、達川氏の波乱万丈に満ちた野球人生などを聞き会場は大いに盛り上がっていました。



11/23

第16回岩宇小学生バドミントン交流大会 兼 第8回岩宇中学生バドミントン交流大会

11月23日に岩宇小学生・中学生バドミントン交流大会が泊中学校体育館で行われ、多くの選手が参加し、激しい戦いが繰り広げられました。

小学4年生以下女子シングルスでは外村一華さん、中学2年生以上女子シングルスでは加納由奈さん、中学男子ダブルスでは杉本琉峨さん・三浦怜生さんペアが1位に輝きました。



12/16

親子少年少女カルチャー教室「しめ縄づくり」

泊村公民館でしめ縄づくり教室が開催されました。多くの子どもたちが参加し、慣れない作業に悪戦苦闘しながらも、お父さんやお母さんと一緒に楽しみながらしめ縄を完成させていました。



令和5年度 電力・ガス・食料品等価格高騰 重点支援給付金事業(追加給付)

電力・ガス・食料品等の価格高騰により、家計への影響を受けてお困りのことと思います。このような状況を踏まえ、更なる生活支援策として、電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金事業（追加給付）を実施することと致しました。

【支給要件・支給額】

①電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金（低所得世帯支援枠分・追加給付）

○支給対象者 令和5年12月1日に泊村の住民基本台帳に記載されている世帯のうち世帯全員の令和5年度分の住民税が非課税である世帯であり、課税者の扶養親族を含まない世帯

○支給額 1世帯 70,000円

【事業実施時期】

令和6年2月29日まで

<お問い合わせ先 泊村役場 総務課 電話：75-2021>

「人権作文コンテスト」 倶知安地区大会受賞!!

12月7日、泊中学校で令和5年度「第42回全国中学生人権作文コンテスト」札幌地方大会倶知安地区大会の表彰式が執り行われました。この作文コンテストは人権問題についての作文を書くことで、人権尊重の重要性や必要性について理解を深めることを目的に実施されており、今年は管内の中学校7校が参加し、全117作品が寄せられました。泊中学校の生徒も出展し、審査の結果4名の作品が受賞されました。

また、最優秀賞の竹内瑠璃さんの作品【「しあわせ」と「わたしたち」】は、札幌地方大会へ出展され、奨励賞を受賞しました。

受賞された皆さんおめでとうございます。



賞	作 品 名	学年	氏 名
最優秀賞	「しあわせ」と「わたしたち」	3年生	竹 内 瑠 璃 さん
支局長賞	後悔したこと	2年生	小 林 萌 愛 さん
優 秀 賞	本当の平等	3年生	大 橋 令 依 さん
入 選	生きることのメリット	3年生	野 崎 孝 太 さん

泊村の新型コロナワクチン接種に関するお知らせ

令和5年度新型コロナワクチン接種（秋開始接種）を希望する方につきましては、岩内町へのご予約をお願い致します。なお現在の特例臨時接種としての実施期間は令和6年3月31日までとなりますのでご注意ください。

【令和6年度以降の接種について】

※泊村での実施方法につきましては、時期が近づきましたら改めて広報でお知らせ致します。

65歳以上の方、60歳以上64歳未満の者であって、心臓、腎臓又は呼吸器の機能の障害又はヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能の障害を有する者として厚生労働省で定める者（予防接種法施行令による）

⇒**定期接種**（B類疾病）インフルエンザ、高齢者肺炎球菌 同様

※村からの個別の接種勧奨は行いません。広報等でご確認の上、ご自身で申し込みをいただくことになります。

64歳以下の方 ⇒任意接種

※接種回数・時期につきましては、年1回、秋冬時期を予定しています。

※初回接種（1・2回目）につきましては、令和6年度4月1日以降は任意接種となります。接種を希望される方はお早めをお願いします。

秋開始接種についてのお知らせ

【対象者】

- ・生後6ヶ月以上の全住民
- ※65歳以上の方、基礎疾患等をお持ちで感染した場合に重症化するリスクが高い方につきましては、インフルエンザ同様、法律に基づいた接種となります。
- ※前回の新型コロナワクチン接種から3ヶ月以上あける必要があります。
- ※インフルエンザワクチン以外のワクチンとの接種間隔は2週間以上あける必要があります。医師の判断により変わる場合がありますので、接種を受けられる医療機関にご確認ください。

【接種券のお申込み】

泊村役場 健康支援課 健康支援係（保健センター）

☎ 0135-65-2278



【接種日のご予約】

予約方法① 岩内町コロナワクチンコールセンター に電話（平日9:00～17:00）
TEL: (0135) 67-8911 ※おかけ間違いにご注意下さい。

予約方法② 岩内町役場9番窓口 に来庁（平日8:45～17:15）

※5歳～11歳（小児）、生後6ヶ月～4歳（乳幼児）の接種につきましては、引き続き岩内町へのご予約をお願い致します。

※生後6ヶ月以上の秋開始接種の詳細については、個別通知でお知らせしております。

ご予約以外の新型コロナワクチン接種に関するお問合せにつきましては、引き続き健康支援課健康支援係までお願い致します。

<お問い合わせ先> 健康支援課 健康支援係（保健センター） 電話：65-2278



師走に入り、新しい年を迎える支度に気忙しい日が続きました。幼い頃はお正月準備の最大イベントが餅つきでした。前日に臼と杵とあんこが準備され、朝から餅米の蒸けた香りが家中に立ちこめました。相取りの手が杵に潰されないかとハラハラしながら見ているうちに餅がつき上がり、お供えとあんこ餅の入った木箱には子ども達の作ったいびつなあんこ餅も並びました。

さて、川村家番屋の奥の方に、“餅つき場”があります。多くの鯉番屋では、“網おろし式（鯉漁が始まる前に、鯉豊漁・家内安全・海上安全を祈願する。3月下旬の大安の日が選ばれる。）”にたくさんの餅が用意されたようです。準備に相当のお金と時間と人手が必要だったことでしょう。“網おろし式”についての記述がありましたので、紹介します。

…杵船や起し船にのぼりや吹き流しが立てられ、更に大漁旗・日の丸・船名旗などがなびき、1升餅のお供えを三宝に乗せ、御神酒・榊・米・野菜・塩などが供えられる。やがて浜で神主によって修祓式が行われ、番屋内でも神棚の前で、親方・船頭・漁夫の順で参拝する。…修祓式が行われている間に、番屋の中では飯台が並べられ一人ずつに紅白の重ねの餅、赤飯、ボタ餅、刺身、煮付け、焼魚、煮しめの他酢和え等、平常時では見ることもできないご馳走で飾られる。早速、親方からの挨拶があり、続いて大船頭の挨拶と続き、「番付表」が大船頭から発表され、次に「規定書」の説明と移り、待ちに待った祝宴に入った。

【以下 茂岩武井家漁業日誌 明治42年度より】

3月26日

本日例により午後5時頃より網をろしの祝宴を催す

勝手雑用左の如し 餅米4斗入2俵

小豆1斗3升 玉砂糖15斤 他酒肴類

当村各戸に餡入り餅7個ずつを配贈す

午後10時頃会終わる



ちなみに、お祝い時にはお酒も必要ですが、明治42年発行の『後志國要覧』によると、当時の泊村には3軒の酒造店があったようです。これだけでも当時の繁栄が想像できます。1軒は、茅沼村のカネ忠武井醸造店（「玉の川」「松の露」現在、開拓の村に当時の店舗が復元展示されています。）残り2軒は泊の角二酒谷醸造店（「桔梗」「恵比須川」と興志内のカネ五高井醸造店（「塩越川」）。泊と興志内の2軒はどの辺にあったのだろうと調べているのですが、はっきりしません。ご存じの方がおりましたら、一報お願いします。

良い新年をお迎えになられましたでしょうか。今年1年の皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。今年も『鯉御殿とまり』をよろしくお願いします。 令和6年 元旦

大雪に備えましょう

本格的な雪の季節を迎えました。晴れた日の白銀の世界は素晴らしく、ウィンタースポーツも楽しいですが、雪は時に災害を引き起こすおそろしい一面も持っています。

大雪による災害は主に、「冬型の気圧配置」や「発達した低気圧」、「北海道の沿岸に発生した小さな低気圧」によって起こります。

大雪になると立ち往生が発生したり、集中除雪による通行止めが実施される場合があります。大雪による交通障害が予想される場合、あらかじめ目的地までのルートを変更したり、場合によっては不要不急の外出自体の延期・取りやめを検討しましょう。

気象台が発表する大雪警報や、大雪に関する気象情報、今後の雪の予想などをホームページで公開していますので、これらの情報を活用し大雪に備えましょう。



今後の雪
(気象庁HP)



北海道の
積雪状況
(札幌管区
ホームページ)

<問い合わせ先 札幌管区気象台天気相談所 電話：011-611-0170>

林業退職金共済制度(林退共)のご案内

林退共は昭和57年に発足した林業界で働く方のために国が作った退職金制度です。

この制度は、事業主の方々が、従事者の働いた日数に応じて掛金となる共済証紙を共済手帳に貼り、その従事者が林業界をやめたときに林退共から退職金を支払うという、いわば林業界全体の退職金制度です。

●制度の特徴

- ・掛金は、税法上について、法人では損金、個人企業では必要経費となります。
- ・掛金の一部を国が免除します。
- ・雇用事業主が変わっても退職金は企業間を通算して計算されます。

●事業主の皆様へ

- ・共済証紙は労働日数に応じて適正に貼付して下さい。
- ・共済手帳を所持している従事者が林業界を引退するときは、忘れずに退職金を請求するよう指導して下さい。

●労働者の皆様へ

- ・事業所が変わるときは共済手帳を忘れずに受取りましょう。
- ・林業界を引退するときは、忘れずに退職金請求しましょう。
- ・以前、林業の仕事をされ、林退共制度に加入していた方で、退職金請求手続きをしたお心当たりのない方は、退職金を受け取っていない可能性があります。下記へお問い合わせ下さい。

お問い合わせ先

- ・独立行政法人勤労者退職金共済機構
林業退職金共済事業本部
〒170-8055 東京都豊島区東池袋1-24-1
ニッセイ池袋ビル
電話 03-6731-2889 FAX 03-6731-2890
- ・ホームページでもご案内しております
<https://www.rintaikyo.taisyokukin.go.jp/>

くらしの告知板

自動車税種別割の 住所変更をお忘れなく

自動車税種別割は、4月1日現在の登録に基づいて課税される税金です。

■引っ越しで住所が変わったときなどは、運輸支局で変更登録をしてください。

次の場合は運輸支局で登録手続きが必要です。

- ・住所が変わったとき(変更登録)
- ・自動車を売買したとき(移転登録)
- ・自動車を使用しなくなったとき(抹消登録)

令和6年度の自動車税種別割納税通知書を確実にお届けするために、3月中に手続きをお願いします。

■変更登録が間に合わないときは…

道税ホームページの「自動車税種別割住所変更手続」から納税通知書の送付先の変更をください。



北海道 自動車税 住所変更

検索

お問い合わせ先

- ・札幌道税事務所自動車税部
電話 011-746-1190

自衛官を募集します

募集種目	受験資格	受付期間	試験期日
自衛官候補生(第7回)	男子 採用予定月の1日現在18歳以上33歳未満の者	1月15日(月)～2月9日(金)	2月16日(金)・17日(土)どちらか1日
自衛官候補生(第8回)	男子 採用予定月の1日現在18歳以上33歳未満の者	2月13日(月)～2月27日(火)	3月3日(日)

お問い合わせ

- ・ 倶知安地域事務所
倶知安町南3条東1丁目
電話 0136-23-3540
- ・ 役場担当窓口 総務課
- ・ 自衛官募集相談員
大橋 芳之
電話 75-3307



岩内警察署からのお知らせ

1月10日は「110番の日」

～緊急通報は110番、
相談電話は「#9110」に～

110番は、緊急の事件・事故などを、いち早く警察へ通報するための緊急電話です。

110番に出た警察官が、事件・事故の内容に基づいて必要な事項を質問します。

慌てず落ち着いて正しく答えてください。

警察官が早く現場に到着できるよう、その場所の住所や付近の目標となる建物などを正しく伝えて下さい。

緊急の対応を必要としない遺失物・拾得物の届出、諸手続に関する照会などは、最寄りの警察署、交番・駐在所の電話を、相談や警察業務に関する意見・要望は、短縮ダイヤル「#9110」の警察相談専用電話をご利用ください。

お問い合わせ先

- ・ 岩内警察署
電話 62-0110

年末年始の各施設休館等のお知らせ

施設等	日別	12月					1月									
	27日 (水)	28日 (木)	29日 (金)	30日 (土)	31日 (日)	1日 (月)	2日 (火)	3日 (水)	4日 (木)	5日 (金)	6日 (土)	7日 (日)	8日 (月)	9日 (火)		
役 場	平常			休み					臨時 開庁日	休み				平常		
保 育 所	平常			休み											平常	
茅 沼 診 療 所	平常		午後 から 休診	休み					平常		休み		平常			
泊 歯 科 診 療 所	平常	午後 から 休診	休み						平常		休み		平常			
ア イ ス セ ン タ ー	平常			15:00 まで 営業	休み					平常				休み		
デ イ サ ー ビ ス セ ン タ ー	平常			休み						午前 のみ 営業		休み		平常		
循 環 バ ス	平常			休み											平常	
ごみの収集	燃やせ ない ゴミ	資源 ゴミ	燃や せる ゴミ	休み						燃や せる ゴミ		休み		燃や せる ゴミ		

お休み中の急を要する要件については、日直にご連絡ください。電話番号 75-2021

※なお、1月4日は役場の臨時開庁日として9:00～13:00まで、出納業務及び住民票交付等を中心に窓口業務を行います。

※アイスセンターの時間につきましては、トレーニングルーム・体育館の時間です。アイスアリーナにつきましては、お問合せください。

とまり木 文芸

俳句・川柳

若者よ 投資詐欺など 気をつけろ

青空に 雲ひとつだけ 十二月

紅白の お餅まゆ玉 幸はこふ

千鱈の 乾き手返し 待ちきれず

泊海山
泊海山

武井和子
武井和子

今の小学生は冬の服装はスマートである。私の小学生時代は頭は毛糸で編んだ手編みの耳付きの帽子、大きい声でしゃべらないと聞こえない、下着はコンビネーション（綿入りのつなぎ）もこもこしていた。手にはてつかい（綿入り親指付きのグローブ）、冬の時期遊びは相撲、投げられてもいたくないので、女子で体が大きく太って強いのがいた。男子は歯が立たない、女三常山といわれていた。

小川 晃

短歌 (518)

近江谷乃婦

鱈場に 盛えし里を偲ばるる 塩数の子の皮をむきつつ

立花 孝子

肅々と 儂き年を迎え 若水を古き水指しに なみなみと汲む

吉田智恵子

朝焼けに 染る水平見下すは 淡き残月 一羽のカモメ

乃 婦

この手も四季を元気に暮さむか 病は遠く押しやりながら

無名女

氣まぐれで遅き一針に 娘は笑いずっと待つよとなくさめてくれし

沙 羅

悪しき夢 覚めてあたり見廻して ああ夢かと ため息一つ

与詩三

空をゆく思ひの彼方は何処なる夢がふくらむ吾が住む所

狂歌く大田悪口人

ワハハハ 日本酒もいろいろさ 一人娘にアラスカ物語



12月 村長のうごき

4日 泊村議会全員協議会

総務経済常任委員会

5日 長寿者慶祝金贈呈

小樽開発建設部岩内道路事務所長と対談

6日 長寿者慶祝金贈呈

7日～8日

葬儀参列（札幌市）

8日 群来まつり実行委員会

11日～13日

第4回泊村議会定例会

13日 岩内・寿都地方消防組合消防本部消防長と対談

14日 岩内地方衛生組合監査（岩内町）

第18普通科連隊長と対談

15日 北海道電力(株)常務執行役員泊原子力事務所長と対談

北海道危機管理監と対談

19日 長寿者慶祝金贈呈

手稲溪仁会本部へ挨拶

20日 北海道電力(株)代表取締役会長・代表取締役社長執行役員外と対談

員外と対談

25日 ほくでん情報テクノロジー(株)代表取締役外と対談

北海道経済部長と対談

第2回岩内地方衛生組合議会臨時会（岩内町）

26日 第2回岩内・寿都地方消防組合議会臨時会（岩内町）

海業振興に係る説明会（小樽市）

29日 御用納め



【転出】
札幌市 2人
共和町 1人
岩内町 1人

【出生】
（泊）一戸 唯月くん
11月30日出生 父 亮太さん

こんにちはようこく

令和5年11月16日～12月15日

戸籍の窓



トラウトサーモン養殖試験（11月18・22日）

人のうごき

	前月比	外国人	外国人含む
世帯	854戸	-2戸	5戸
人口	1,457人	±0人	9人
男	716人	±0人	1人
女	741人	±0人	8人

地区別の世帯と人口

	世帯	人口
泊地区	264戸	-1
盃地区	158戸	±0
茅沼地区	144戸	±0
老人ホーム	79戸	±0
浜井地区	131戸	±0
堀株地区	78戸	-1
計	854戸	-2

[5.11.30 現在 住民基本台帳]

交通安全



デイ・ライト
(昼間点灯)
運動実施中!

1 月 泊村カレンダー

☆がついているのは事前予約制です

日	月	火	水	木	金	土
12/31	1 元旦 星歯科医院 (☎0136-62-3355) 前田医院 (☎62-1293) かねた薬局名店街店 (☎62-0040)	2 青山歯科クリニック (☎61-4180) 岩内協会病院 (☎62-1021) アイン薬局岩内店 (☎62-5150)	3 岡崎歯科医院 (☎62-0313) 発足診療所 (☎74-3009)	4	5 	6
7 小林整形外科医院 (☎62-3451) 日の出薬局 (☎62-2250)	8 成人の日 万代クリニック (☎61-2133) かねた薬局名店街店 (☎62-0040)	9 	10 水道使用料徴収 (渋井集会所 9:30~10:30) (茅沼集会所 9:30~10:30) (盃集会所 13:00~14:00) ☆弁護士無料 電話相談会 (☎62-8373) 	11 	12 	13
14 岩内協会病院 (☎62-1021) ココカラファイン薬局岩内店 (☎61-4774)	15 水道使用料徴収 (堀株集会所 9:30~10:30) (泊集会所 9:30~10:30) (照岸・糸泊集会所 13:00~13:30) 	16	17 ☆弁護士無料電話相談会 (☎62-8373) 	18 更新時講習(泊村公民館) 優良講習 13:30~14:00 違反・初回講習 14:30~16:30 ☆弁護士無料 法律相談会 (☎75-2021) 	19 	20
21 前田診療所 (☎73-2211) 日の出薬局 (☎62-2250)	22 不燃ごみ 受入停止日 	23 行政相談 泊村公民館 13:00~16:00	24 ☆弁護士無料電話相談会 (☎62-8373) 	25 水道使用料徴収 (盃集会所 13:00~14:00) ☆出張年金相談 岩内地方文化センター 9:00~13:00 (☎0134-65-5002) 	26 	27
28 岩内協会病院 (☎62-1021) アイン薬局岩内店 (☎62-5150)	29 	30	31 ☆弁護士無料電話相談会 (☎62-8373) 	2/1	2/2	2/3